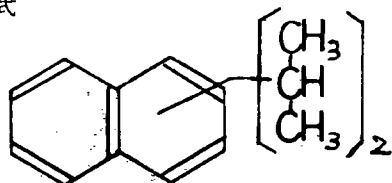


ジイソプロピルナフタリンの分解度試験成績報告書

- 試験期間 昭和52年6月23日～昭和57年8月22日
- 試料名 ジイソプロピルナフタリン(試料No K-14)
- 分子式  $C_{16}H_{20}$
- 構造式



性状 融点  $300^{\circ}\text{C}$  比重 0.959

純度 DIPN 96.8% ※DIPT 2.1

※ ジイソプロピルテトラリン TIPN 1.1

(提示資料による)

3. 試験方法及び条件

環保業第 5号  
 薬 発第 615号 } 微生物等による化学物質の分解度試験による  
 49 基局第 392号

試料濃度 30 ppm 汚泥濃度 100 ppm 試験期間 4 週間

3.1. 試験装置

酸素消費量自動測定機

3.2 酸素消費量測定

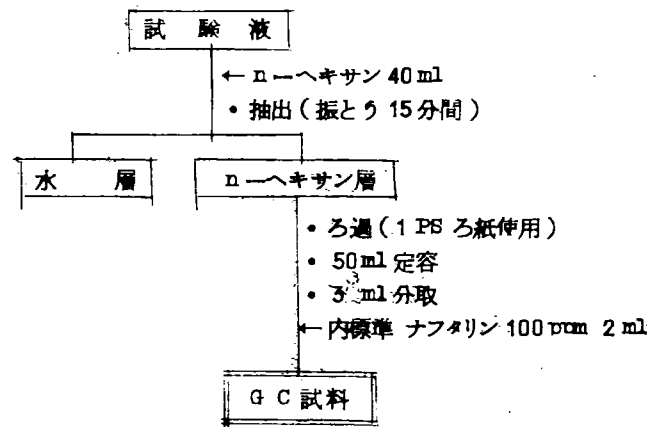
3.1 の記述による

3.3 生分解試験後の直接定量法

(a) 使用分析機器

ガスクロマトグラフ 検出器 FID

(b) 分析試料の前処理



(c) 分析条件

ガスクロマトグラフ (GC) 検出器 FID

キャリアガス  $N_2$

充填剤 4%OV-1/クロモソルブ W

ガラスカラム  $2\text{ mm}\phi \times 2\text{ m}$

カラム温度  $90 \sim 200^{\circ}\text{C}$  昇温速度  $5^{\circ}\text{C}/\text{min}$

4. 試験結果

	分解度 (%)	付 図	付 表
酸素消費量による結果	0	1	—
GC による結果	7.6	2, 3	1

5. 備 考

供試物質は固体であるため  $10\mu\text{l}$  (比重 0.959) を採取して試験に供した。

又クーロメーター仕込時は水面に浮んでいた。

以 上